

9月1日

2024



防災の日

地震と豪雨に備えよう

日の出町内会広報部からのお知らせ

最近では南海トラフ巨大地震の想定範囲内での確率が5倍も上がったと言われています。道内では日本海側を中心に「大雨注意報」の回数が増えています。いざという時に慌てないために、日頃から防災対策が大切です。その一つ「防災グッズ」は備えてますか、中身を点検してね。

日の出町内会では2023年に①「生活あんしんのための電話連絡先」の保存版を町内の全戸に配布しました。そこには「知っておきたい連絡先」や災害時の「分散避難」また、「在宅避難の仕方」などが記載されています。家族でもう一度確認しよう。

1. 考え方は

1/非常用持ち出し袋	2/備蓄品の用意	3/家族と話し合う
イス付キャリカートがあるようです。高齢者でも持ち運びできて座る機能が便利。上記①の「保存版」を見てね。	食料のローリングストック方式・・・覚えてますか？ 上記①の「保存版」を見てみよう。	同①記載しています。災害伝言ダイヤルの活用方法も、もう一度見直しておきましょう。
モバイルバッテリーは欠かせない上位にくるかな。情報収集もできるね。現金やマスク、ライトなどと「水」は欠かせないね。 <u>持ち出し用と備蓄用</u> 、家族の分は十分？賞味期限切れたら洗濯やトイレ用に使えるね。	普段から少し余裕の食料を準備し、なくなったら足しておく方法です。忘れがちなのは、車のガソリン(1/2になったら入れておく)、クーラーBOXがあると停電時の電気が使えないときに食料品備蓄用に使えるね。	大事なとき、家族と連絡がとれない、一人になったときなど・・・そんなときは『〇〇が我が家で約束した場所』と決めておこう。災害時は携帯がつながりづらい。

2. グラっときた時の対処例は

<p>A/学校でグラっと</p>	<p>①先生の指示に従う(特に割れたガラスに注意) ②誰が誰を迎えに行くか決めておく(学校に迎えに行く人を子供に話しておく) ③通学路の注意(ブロック塀や自販機注意・公園や広場など安全場所を決めておく/動かない安全もある)</p>
<p>B/外出先(街中)で</p>	<p>①エレベータでは各階全部押し係員に従う(人混みの多い場所はパニックにならない落ち着いた行動) ②柱の少ない空間では落下物に注意(スーパーでは買い物かごで頭を守ろう) ③逃げ込むなら銀行かガソリンスタンドへ</p>
<p>C/運転中グラっと</p>	<p>①徐々にスピード落として左側に停車(ハンドルがとられるので注意) ②車を置いて避難の場合はできるだけ道路外に停車 ③キーはつけたままにし窓は閉めておく(車検証、貴重品は持ち出す、連絡先を貼る)</p>

「生活あんしんのための電話連絡先」を、お持ちでない方は、町内会班長さんにご連絡ください。パソコンで「山鼻町内会連合会」のホームページを開き「生活あんしんのための電話連絡先(保存版)」をクリックすると、配布物と同じページを見る事ができます。下段の日の出町内会をクリックイベント・お知らせでも見る事ができます。